

KOMAGANE TECHNICAL HIGH SCHOOL

2026 ▶ 2027

学校
案内



長野県駒ヶ根工業高等学校

わかる、できる、楽しい! 未来創造

🏇 駒工教育のモットー

ものづくりを通したひとづくり

🏇 駒工の教育方針

1. 工業を中心とする基礎的・実践的な教育(ものづくりを中心とした体験学習)を通して、工業人としての自覚を持ち、その使命と責任を全うできる実践力のある人間を育成する。
2. 人間としてお互いの人格を尊重し、明るく、楽しく、いじめや体罰のない、安心して過ごせる学校づくりを目指す。
3. 自主活動(生徒会活動・ボランティア活動等)を通じて、自主・自立の精神を鍛え、健康と体力の増進を図る。
4. 地域との連携を深め、開かれた学校づくりを目指す。

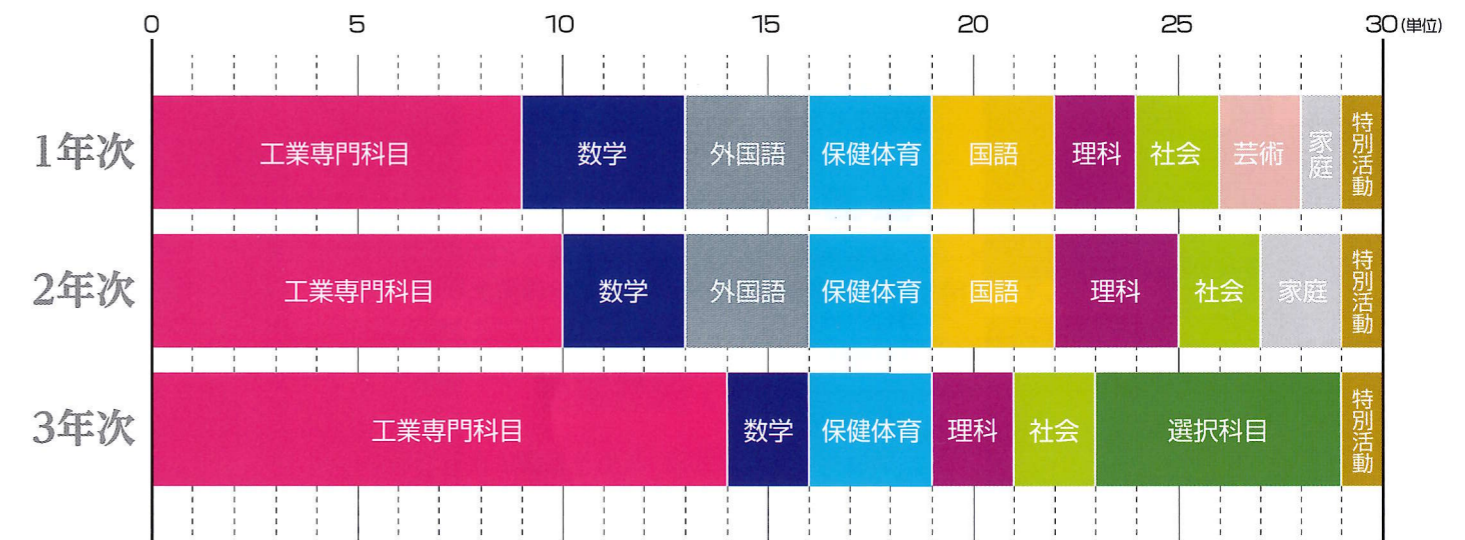


ジャパンマイコンカーラリー2026
全国大会ベスト16(ロボット研究製作部)



教育課程

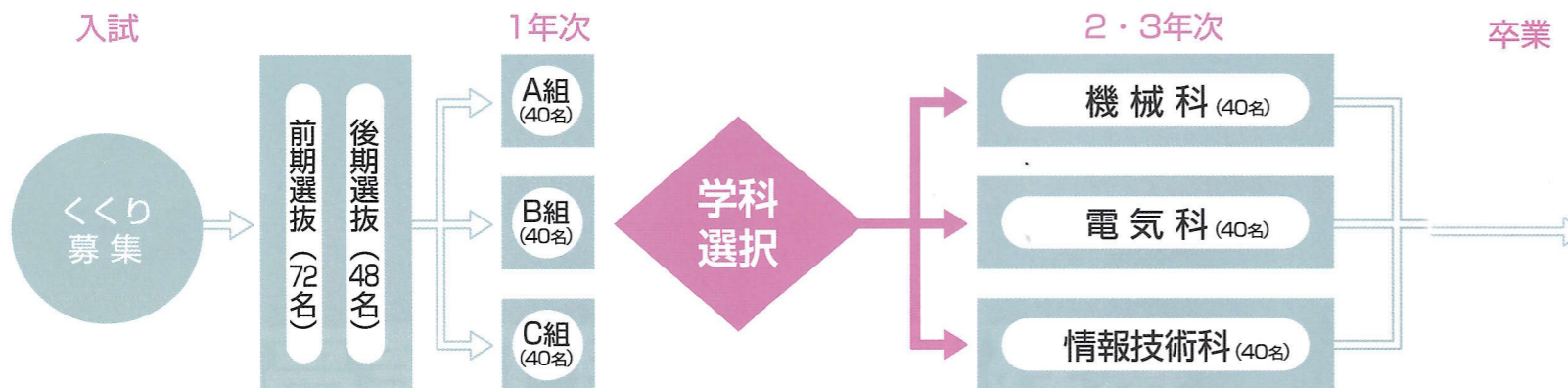
3年間で普通教科48単位、専門教科33単位、選択科目6単位(3年次)、合計87単位を修得します。選択科目は普通教科と専門教科の中から3科目選択でき、就職にも進学にも対応しています。



入学者選抜 くくり募集

工業に興味・関心があっても、中学生の段階では、機械・電気・情報技術の各学科を理解して選択することが難しいと思います。

「くくり募集」とは、各学科を選ばずに入学し、一年間工業の基礎を広く勉強したうえで、2年次以降に自分が進みたい学科を選択していく制度です。



◆ 過去5年間の進路動向

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
就職	管内	55	54	54	42	46
	県内	3	4	4	8	8
	県外	6	5	9	8	7
	公務員	3	2	2	1	4
	家居(未定)	0	0	1	0	1
	就職希望者数	67	65	70	59	66
	就職比率	57.3%	58.6%	64.8%	54.6%	60.0%
進学	四年制大学	18	17	17	25	17
	短期大学	14	5	7	8*	8*
	専修・専門	17	24	14	16	13
	浪人(未定)	1	0	0	0	1
	進学希望者数	50	46	38	49	44
	進学比率	42.7%	41.4%	35.2%	45.4%	40.0%
卒業生数		117	111	108	108	110

※南信工科短期大学校含む

機械科

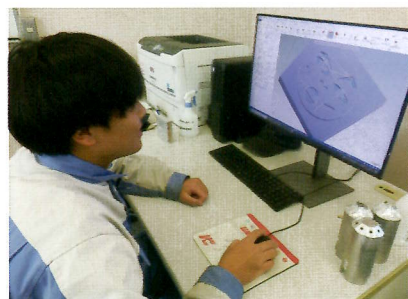
技術を磨くステージがある

私たちの周りには人工物のほとんどが、機械を使用して作られています。用途に応じた製品をつくるためには、材料の特性から構造的な強度を計算すること、必要な形状に加工する技術・技能の習得が必要です。機械科では、それらを基礎から応用まで幅広く学ぶことができます。また、資格取得にも力を入れ、技術・技能と発展的な想像力・応用力を身に付けた、実践的な技術者の育成を目指します。



実習

各種工作機械、コンピューター制御機械、溶接・鋳造技術を用いて加工・組立・製品の完成までを学びます。また、測定技術や材料試験にも力を入れています。



製図

製図器具やコンピューターを使って図面を描く技術を学び、機械部品や完成品などの図面を理解する力を身につけます。



課題研究

機械科で学んだ知識・技術を基礎に自分たちで課題を設定し、研究・作品製作を行う総合的な実習です。



ものづくり技術・産業財産権の基礎(習)

基本的な技術にさらに磨きをかける「ものづくり技術」。アイデアを発明するにはどうしたらいいのか基礎から学ぶ「産業財産権の基礎」。これら2つの科目を受講できるのは駒工だけです。その他、機械設計・原動機・機械工作・生産技術などの科目があります。



課題研究
「人工衛星でてる」

卒業後の進路 過去3年間

◆就職先 ・(株)IHI回転機械エンジニアリング・伊那食品工業(株)・NTN(株)・(株)北澤電機製作所・(株)キッツ・KOA(株)・(株)コガネイ・サン工業(株)・伸和コントロールズ(株)・セイコーエプソン(株)・タカノ(株)・塚田理研工業(株)・帝国通信工業(株)・東海交通機械(株)・トーハツマリン(株)・トヨセット(株)・トヨタ自動車(株)・長野オリンパス(株)・(株)南信精機製作所・日本シャフト(株)・日本発条(株)・(株)日本ビスコ・日本濾過器(株)・ひかり味噌(株)・(株)マスタ・(株)ヤマウラ・ルビコンエンジニアリング(株) 他

◆進学先 ・金沢工業大学(工学部)・中部大学(工学部)・日本福祉大学(社会福祉学部・健康科学部)・名古屋経済大学(経済学部)・松本大学(総合経営学部)・長野県南信工科短期大学校・中日本自動車短期大学・日本自動車大学校・日本電子専門学校 他

先輩からのアドバイス

機械科では、工作機械の基礎的な知識や技術を学びます。旋盤・フライス盤・溶接などの機械科ならではの練習や、CADなどのソフトを使い、パソコンで設計を行う実習もあります。3年生で取り組む課題研究では、自分たちで研究テーマを決め、今まで学んだ知識や技術を活かしながら、グループで1年間研究を進め、最後に成果を発表します。機械科は先生方が親しみやすく、グループ活動も多いため、仲間と協力しながら楽しく学ぶことができます。機械が好き人や、ものづくりに興味のある人は、ぜひ機械科に来てください。

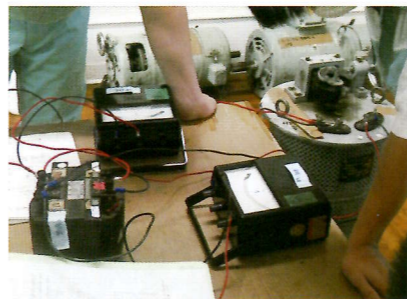
(小林 蒼育)

電気科

めざせ! 電気・電子のエキスパート

電気や電子は、テレビやスマートフォンといった身近な製品をはじめ、工場の機械、コンピューターやロボットといった最先端の技術など、あらゆる分野に利用されています。

これらの技術は、通信・コンピューター制御などエレクトロニクス全般を扱う電子系と、電気エネルギーの発生・輸送・変換を取り扱う電力系に大別されます。電気科ではこれらの基礎をバランス良くしっかりと身に付けられるよう4つの分野を柱としたカリキュラムを編成しています。



電気エネルギー

水力・火力・原子力発電はもちろん太陽光や風力・燃料電池など自然エネルギーや代替エネルギーなど、新時代にふさわしい技術を学びます。



電子回路技術

身近なテレビやオーディオ・スマートフォンなどの中身について動作原理や仕組みを学びます。



制御技術(マイコン・シーケンス)

ライントレースロボットを一人1台製作したり、産業用ロボットをコントロールする実習を通して、制御技術の基礎やプログラミングを学びます。



情報通信技術

電気・電子分野の技術者にとって必要なパソコンの利用技術やプレゼンテーション技術などについて学びます。



課題研究
「二足歩行ロボット」

卒業後の進路 過去3年間

◆就職先 ・一般財団法人中部電気保安協会・中部電力パワーグリッド(株)・(株)トーエネック・トヨタ自動車(株)・KOA(株)・新井電機工業(株)・三菱電機ビルソリューションズ(株)・日本発条(株)・(株)エビデント長野・(株)キョウデン・ニデックドライブテクノロジー(株)・宮原電機工業(株)・(株)北澤電機製作所・(株)南信精機製作所・(株)日本ビスコ・帝国通信工業(株)赤穂工場・トーハツマリン(株)・日本シャフト(株)駒ヶ根工場・ルビコンエンジニアリング(株) 他

◆進学先 ・信州大学(工学部)・諏訪東京理科大学(工学部)・千葉工業大学(工学部)・愛知工業大学(工学部)・金沢工業大学(情報理工学部)・神奈川工科大学(工学部)・福井工業大学(工学部)・長野県南信工科短期大学校(電気システム科)・日本電子専門学校 他

先輩からのアドバイス

電気科では、主に電気・電子についての知識を学びます。一言に電気や電子といっても中には電気の発電・利用の仕方、プログラムを用いたマイコン制御技術など様々な知識があふれるほどあり、知識だけではなく技術も学べるのが電気科の強みです。電気科最大の魅力は2年時に国家資格である「第二種電気工事士」を取得できることです。私たち令和7年度電気科3年生は、先生や地元企業の方々の手厚いサポートを頂きクラスの9割が合格することができました。専門授業や実習、資格を取るうえでの知識や技術は将来絶対に無駄にはなりませんし、自分自身の探求心や楽しさが向上します。駒工電気科は自分の夢を創り、実現するための基盤を作れる場所です。(木下 理仁)

情報技術科

飛び出せ 未来のクリエイター

誰でも扱うパソコン、様々な機器の中に組み込んで動きを作るマイコン、ICT(情報通信技術)やIoT(あらゆるモノをインターネットに接続する技術)は現代社会になくてはならない技術です。

情報技術科はコンピューターのハードウェア及びソフトウェアの基礎はもちろんのこと、プログラミング・電子回路・制御技術・マルチメディア・ネットワークなどの発展的な内容についても学習し、各種資格の取得を目指します。



プログラミング

コンピューターを自由に操るためには、プログラミング技術が必要不可欠です。C言語を中心に基礎的なプログラミング学習に力を入れ、情報技術検定2級の全員合格を目指します。

ネットワーク技術

ホームページ作成・情報セキュリティなどのシステム管理の基礎や、インターネットなどのネットワークに関する技術について学習します。

マルチメディア・CAD

コンピューターグラフィックスをはじめとするマルチメディア技術や3D-CAD(コンピューターによる3次元設計・デザイン)について、本格的なツールを使った学習を行います。

コンピューターによる電子制御技術

自動車や家電製品、工場の自動設備などでは、コンピューターを使った電子計測制御が使われています。マイコン制御、ロボットやシーケンス装置を使った実習を通して電子計測や制御技術の基礎を学び、技能検定の受験につなげます。



課題研究
「AIカメラを使った搬送ロボット」

先輩からのアドバイス

情報技術科では、プログラミングや電子計測制御、動画編集、Webページ制作など、幅広い分野の技術を学ぶことができます。授業で基礎を学び、実習では実際に自分の手でプログラムを書いたり回路を組んだりするため、知識に裏付けされた確かな技術として身につきます。最初は難しく感じることもありますが、先生方が丁寧にサポートして下さるので安心して取り組むことができます。また、資格や検定にも積極的に挑戦でき、勉強方法や対策についても相談しやすい環境が整っています。情報技術科での学びは、進学や就職など将来の進路に大きく役立ちます。失敗を恐れず、興味を持って挑戦する姿勢を大切にしながら学校生活を楽しくしてください。(平澤 佑介)

卒業後の進路 過去3年間

◆就職先 ●セイコーエプソン(株)・日本発条(株)伊那工場・長野オリンパス(株)・伊那食品工業(株)・サン工業(株)・東日本旅客鉄道(株)・(株)南信精機製作所・KOA(株)・タカノ(株)・信州航空電子(株)・ナパック(株)・ロジックINAソリューションズ(株)・横河マニュファクチャリング(株)・帝国通信工業(株)赤穂工場・ルピコン(株)・(株)エビデント長野・ニデックインスツルメンツ(株)伊那事業所・豊信合成(株)・伊那燃料(株) 他

◆進学先 ●公立諏訪東京理科大学・公立千歳科学技術大学・東京工科大学・愛知工業大学・神奈川工科大学・金沢工業大学・中部大学・創価大学・東洋大学・日本福祉大学・長野県立工科短期大学校・南信工科短期大学校・エプソン情報科学専門学校・日本工学院八王子専門学校・日本電子専門学校 他

資格取得

駒工は実務力を大切にし、資格取得を推奨しています!

【国家資格・試験】

- 機械加工技能士3級(普通旋盤)
- 機械加工技能士3級(フライス盤)
- 機械検査技能士3級(機械検査)
- 機械保全技能士3級(機械系保全)
- 第一種電気工事士
- 第二種電気工事士^{※1}
- 第三種電気主任技術者^{※2}
- 電気機器組み立て技能士3級(シーケンス制御)
- 基本情報技術者
- 危険物取扱者
- 工事担任者
- ITパスポート
- 消防設備士
- 特殊無線技士
- 電気工事施工管理技士
- 情報セキュリティマネジメント試験

【各種検定・講習】

- 計算技術検定
- 情報技術検定
- 基礎製図検定
- 機械製図検定
- CGクリエイター検定
- デジタル技術検定
- 家電製品エンジニア
- 家電製品アドバイザー
- 日本漢字能力検定
- フォークリフト運転特別教育
- 小型車両系建設機械特別教育
- 高所作業車運転特別教育
- 玉掛け技能講習
- ガス溶接技能講習
- アーク溶接特別教育
- 実用英語技能検定
- リスニング英語検定

※1 電気科卒業後 筆記試験免除 ※2 電気科卒業後 実務経験により申請で取得することも可

資格取得は自分の将来の可能性を広げるだけでなく、自分を支える力、生きる自信となります。大きな目標を持つ君たちを、駒工はさまざまなかたちで積極的に応援します。

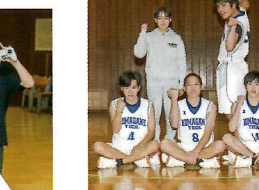
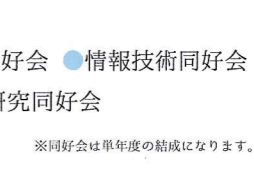
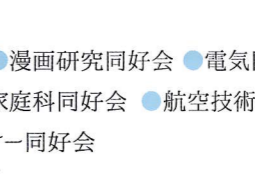
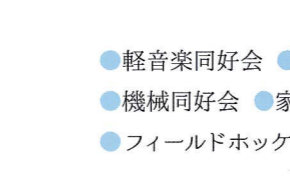
クラブ・同好会活動



- バスケットボール部
- 陸上競技部
- ソフトテニス部
- 野球部
- バレーボール部
- サッカー部
- 柔道部
- 卓球部
- 弓道部
- バドミントン部
- ロボット研究製作部

- 軽音楽同好会
- 漫画研究同好会
- 電気同好会
- 情報技術同好会
- 機械同好会
- 家庭科同好会
- 航空技術研究同好会
- フィールドホッケー同好会

※同好会は単年度の結成になります。



年間スケジュール

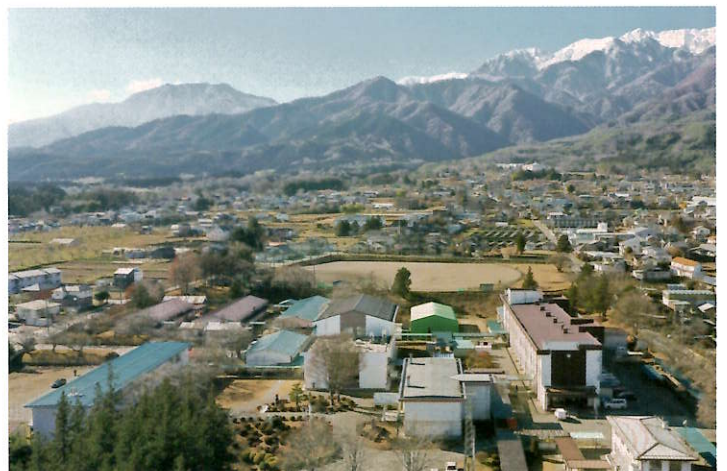
- 4 1学期始業式／入学式／歓迎会
クラブ結成式
- 5 中間テスト
- 6 生徒総会／春季クラスマッチ／芸術鑑賞／工場見学
- 7 期末テスト／生徒総会／求人開始／1学期終業式
- 8 2学期始業式
- 9 *中学生体験入学／3年生就職試験／中間テスト
- 10 学校作業／* 駒工祭／生徒会役員選挙
- 11 秋季クラスマッチ
期末テスト
- 12 生徒総会／2年生修学旅行／2学期終業式
- 1 3学期始業式／* 課題研究発表会／生徒総会
- 2 学年末テスト
- 3 送別会／卒業式／3学期終業式／* 新入生オリエンテーション

*は中学生の皆さんが参加できる行事です。



入学及び1年次にかかる諸費用 (令和7年度の例)

入学金	5,650円	授業料 (就学支援金受給者は、実質無償)	118,800円
教材費 (実習費・作業服・体育用品等)	65,000円	教科書費	23,186円
学校徴収金	16,722円	同窓会入会費	5,000円
(PTA会費・生徒会費・クラブ活動振興費等)		修学旅行積立金 (2年間で110,000円)	58,640円
タブレット購入費 (希望者のみ)	60,000円		



長野県駒ヶ根工業高等学校

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 14-2
TEL 0265-82-5251 FAX 0265-81-1253

URL www.nagano-c.ed.jp/komako/
Mail komako@m.nagano-c.ed.jp

